

「想像力」 imagination ; imaginative power

実際に見え(聞いたことの)ない物事について、  
多分こういうものだろうと頭の中で思い描ける力

「創造力」 creative power [faculty]; creativity;

〈独創性〉 originality; inventiveness.

新しいものを、自分の考えで造り出せる力

#### 「想像力+創造力」を鍛える必要性

1. 急速に発展する情報化社会において、「想像力+創造力」は、生きていく上での糧になる。
2. 人生において、「想像力+創造力」は、充実感や満足感を与えてくれる。
3. 日常生活において、「想像力+創造力」は、臨機応変で機転に富んだ行動を可能にする。
4. 「想像力+創造力」を鍛えた人々が増えれば、社会全体がよりよい方向へ変化していく。

#### 「想像力+創造力」を鍛える方法

右脳と左脳の能力(脳力)をそれぞれバランスよく伸ばし、かつ両脳の連携をよくするために

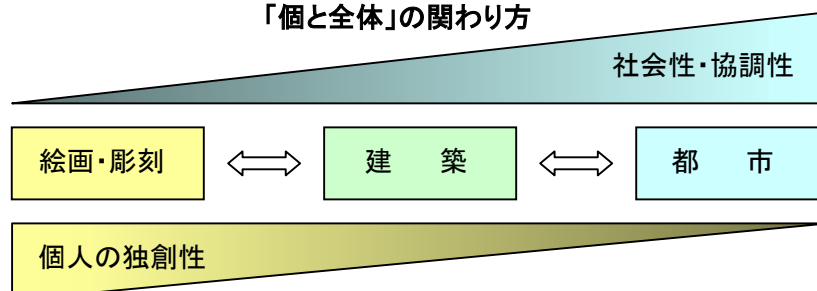
##### ○精神的側面○

1. いろんなことに挑戦し、五感+第六感を働かせ、自分の得意分野を見いだすこと。  
そして、その得意分野を伸ばし、かつ、苦手分野にも挑戦すること。
2. 問題点を洗い出し、独力で難問を解き明かしたときの達成感を脳に刻み込むこと。  
必要は発明の母。Necessity is the mother of invention.
3. いろいろな考えに触れる。外国の方や異性の方などと話す機会を持つこと。
4. アイディアが湧いたら、落書きでよいからノートなどに書き留めること。

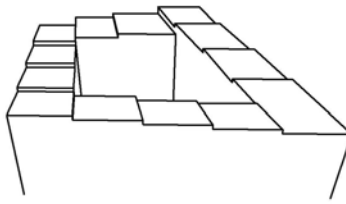
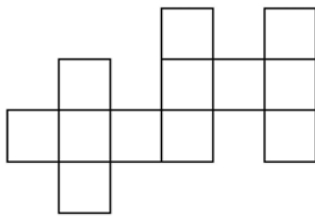
##### ○物理的側面○

1. 鏡を見ながら、左右対称な動作をする。ピッチング、バットやテニスのラケットなどの素振り
2. ピアノを両手で弾く。粘土細工・彫塑、手芸など両手を使うもの。
3. 右利きは左手を使うこと。箸、筆、歯ブラシなど
4. 徒歩、腹筋、腕立て伏せなどの身近な運動で基礎体力をつける。〈禁煙・禁酒〉

#### 「個と全体」の関わり方



## 2次元から3次元へ、そして4次元へ



## 仮想と現実



### 3月13日(土)8:45~12:15のスケジュール

ウォーミングアップとして、発表順番決めゲーム他(15分)  
(現在、1・2番はCまたはDグループ、3・4番はAまたはBグループ)

前回の復習及び資料の解説(15分)

9:15

『校内にあったらいいなあ~と思う施設』案(A3用紙ほか)を各自90秒以内にグループ内に発表  
1.5分/人×5人=7.5分

グループ案を決定

色鉛筆・クレヨン・絵の具・マジック等で模造紙にグループ案を作成

- <補足> ① 模型や紙芝居等を追加して自由に表現してもらって結構です。  
② 手分けしてA3用紙や画用紙に描いたものを模造紙に貼り付けても結構です。  
③ 作業台は、各グループ2台ずつ使用可能です。  
④ 休憩時間は、各グループで自由にとってください。

※11:45-9:15=2時間半は各グループの自由な作業時間です。

11:45

順番にグループ案を発表

5分/班×4班=20分

多数決で最優秀案を決定(5分)

まとめ(5分)